

3. 今後の課題と検討方針

表 3-1 課題と検討方針整理表

| テ ー マ | 今 後 の 課 題 | 必 要 な 調 査 及 び 検 討 等 |
|---------------------|--|---|
| 基本計画 | 旧川復元の意義 上位・関連計画との調整 | <ul style="list-style-type: none"> ・茅沼地区での旧川復元の意義について検討する。 ・策定中の釧路川河川整備基本方針、整備計画、並びに農業計画等との整合、調整を図る。 |
| 河道計画 本編 2-4-2(1) | 旧川河道形態の再現 直線部右岸残土の処理 流出土砂の現況把握 河道維持・河岸保護対策 現直線河道部の処理 | <ul style="list-style-type: none"> ・復元すべき従前の河道形態を空撮写真、旧地形図、旧川河畔林樹齢、地質等に基づいて把握する。(参考資料 3-1) ・発生残土の有効利用方法について検討を行う。 ・現況での土砂流出、濁水状況を把握するための調査(濁度計設置、融雪出水時調査)を行う。 ・河岸浸食対策について検討する。 ・埋め戻し、河跡湖化について検討する。(参考資料 4) |
| 施策効果の予測評価の定量化 | 生物生息生育環境の評価 植生変化の予測・評価 土砂移動状況の予測・評価 | <ul style="list-style-type: none"> ・リアレンスサイト等の環境を指標として実施効果を評価及び検討する。(本編 2-5-3、参考資料 1.) ・地下水位上昇や冠水頻度増大による湿原植生の再生効果について検討する。(本編 2-5-4、参考資料 2. 及び 4.) ・氾濫水解析により土砂捕捉効果を試算して、施策効果量を検討する。(本編 2-5-5) |
| 施工計画 | 河道切り替え手順(施工手順) 掘削工法 掘削残土処理計画 濁水処理計画 工事用道路計画 | 上記基本計画、河道計画に基づき、施工計画の具体化を進める。 (本編 2-4-3、参考資料 5.) |
| モニタリング計画 | モニタリング指標の設定 事前基礎データの取得 流量観測・土砂移動動態調査手法 モニタリング(事後)調査計画 | <ul style="list-style-type: none"> ・予測評価及び事後評価項目について検討する。 ・地下水、水深、流速、河床材料等物理情報、及び生物調査等のモニタリング指標について事前基礎データを取得する。 ・溢水氾濫時の流量や土砂について、より精度の高いデータ取得方法を検討する。 ・調査計画の詳細について検討する。 |
| 地域連携・協働 | 事業と地域の関わり | <ul style="list-style-type: none"> ・環境教育への利活用など、地域や住民との関わり方について協議する。 |